

## 早岐警察署協議会第1回会議議事概要

日 時	令和5年1月26日(木) 13時30分～15時00分
場 所	早岐警察署講堂
出 席 者	<p>1 協議会 矢野会長 市瀬委員 江崎委員 北崎委員 増本委員 中島委員 松本委員</p> <p>2 警察署 尾塚署長 松竹谷警務課長 原田生活安全課長 藤田交通課長 吉武地域課長</p> <p>3 書記 警務係長</p>
会 議 の 状 況	<p>1 前回会議での協議会の意見に対する推進状況 署長から、前回協議会の提出意見に対する推進状況について、次のとおり説明があった。</p> <p>(1) 交通環境の整備について ア 事故多発箇所における安全対策 イ 交差点実態に合わせた信号サイクルの確認 ウ 裏道、抜け道対策</p> <p>(2) 効果的な情報発信 ア 安心メール・キャッチくんの配信内容の検討 イ テレビ佐世保の町内回覧板の活用</p> <p>2 前回諮問テーマの答申に対する推進状況について 署長から、諮問テーマ「地域に根差した活動の推進」への答申に対する推進状況について、次のとおり説明があった。</p> <p>(1) 地域住民との連携強化 ア 警察官個人の積極的アピール ○ 交番等地域安全協議会における勤務員の紹介 ○ 少年補導員等との夜間合同警らにおけるアピール ○ 各種行事におけるアピール イ 地域行事への参加等による親近感の醸成 8件の地域行事への警察官参加</p> <p>(2) 管内実態把握の強化 ア 地域実態を把握した上での適正な立番、パトロールの実施 期間内に寄せられた警ら強化要望27件 イ 関係機関と連携した管内実態把握</p> <p>3 令和4年10月から令和4年12月までの業務推進状況について 署長から、次のとおり説明があった。</p> <p>(1) 生活安全課関係 ア 犯罪抑止のための各種取組の推進 ○ 全国地域安全運動と連動した犯罪抑止活動の推進 ○ 関係団体と連携した犯罪抑止活動の推進 イ 年末警戒取締り活動の推進 ○ 金融機関、コンビニエンスストア等への立寄り警戒の強化 ○ 少年補導員等と連携した警戒活動の強化</p> <p>(2) 地域課関係 ア 職務質問による犯罪検挙の推進 ○ 職務質問技能向上の教養 ○ 事件発生場所等のパトロールの実施 ○ 積極的な職務質問及び所持品検査の実施</p>

イ 巡回連絡活動の推進

- 未把握世帯の解消
- 高齢者等対象に応じた防犯指導の実施
- 地域住民からの情報等の把握

ウ 適切な雑踏警備の実施

- ハウステンボスにおいて実施される大規模花火大会における雑踏警備
- 年末年始における初詣等の警戒

(3) 刑事課関係

ア 窃盗事件の捜査強化

- 住民が身近に感じる置引き、自転車盗、万引き等窃盗事件の徹底検挙
- 防犯カメラの精査や聞き込み、科学捜査の活用など、基礎捜査の徹底による検挙活動の推進

イ インターネット利用の詐欺の捜査強化

- 発生事件に対する追跡捜査の徹底
- 犯行ツール対策の推進

ウ 列車事故の発生

12月中、広田町において列車事故2件が発生

(4) 交通課関係

ア 年末に向けた飲酒運転防止対策の推進

- 各種会合における交通安全教育及び広報啓発活動の推進
- 飲酒運転根絶に向けた啓発活動及び飲酒運転取締りの推進

イ 積雪・凍結時における交通事故防止対策

- スリップ事故等の防止に向けた的確な交通規制の実施
- 道路管理者と連携した迅速な対応

(5) 警備課関係

国際テロ対策の継続推進

ホテル・レンタカー業者や爆発物原料販売店に対する管理者対策の推進

4 令和5年早岐警察署運営重点

署長から、次のとおり説明があった。

(1) 警務課

- ア 県民の要望等を反映した活動の推進
- イ 優秀な人材確保に向けた採用活動の推進
- ウ SNS等を利用した警察広報

(2) 生活安全課

- ア 総合的な犯罪抑止対策の推進
- イ 人身の安全を確保するための取組の推進
- ウ 良好な生活環境を守るための諸対策の推進
- エ 適正かつ積極的な事件捜査と被害の拡大防止

(3) 地域課

- ア 制服の姿を見せる効果的な街頭活動の推進
- イ 迅速・的確な初動警察活動の強化
- ウ 受傷事故防止の徹底

(4) 刑事課

- ア 捜査の基本の徹底
- イ 悪質・重要犯罪の捜査強化と徹底検挙の推進
- ウ 組織犯罪対策の推進
- エ 捜査基盤の充実・強化

(5) 交通課

- ア 交通情勢を踏まえた効果的な交通事故抑止対策の推進
- イ 適正な交通規制業務の推進
- ウ 適正な運転免許業務の推進

(6) 警備課

- ア G7広島サミット、G7保健大臣会合に向けた国際テロ対策の推進
- イ 災害発生時の迅速・的確な対応

5 令和5年1月から令和5年3月までの業務推進計画について署長から、次のとおり説明があった。

(1) 生活安全課関係

総合的なニセ電話詐欺被害防止対策の推進

- ア 巡回連絡、防犯講話等あらゆる警察活動を通じた分かりやすい防犯指導の推進
- イ 動画等のツールを活用した広報啓発活動の推進
- ウ 金融機関やコンビニエンスストア等の民間団体と官民一体となった被害防止対策の推進

(2) 地域課関係

ア 制服の姿を見せる効果的な街頭活動の推進

- 犯罪・事故を未然に防止するための警ら活動の推進
- 通学路等における警戒活動の推進

イ 110番通報の適切な利用の促進

- 街頭キャンペーンの実施
- 110番通報の適正な利用の広報

(3) 刑事課関係

ア 窃盗事件の捜査強化

- 住民が身近に不安を感じる住居対象の侵入窃盗事件、住居侵入事件や、万引き、色情ねらい、車上ねらいなどの非侵入窃盗事件の検挙推進
- 防犯カメラの精査や聞き込み、科学捜査の活用など、基礎捜査の徹底による検挙活動の推進

イ ニセ電話詐欺事件の捜査強化と被害拡大の防止

- 発生事件に対する追跡捜査の徹底
- 犯行ツール対策の推進

(4) 交通課関係

歩行者の交通事故防止対策の推進

- ア 反射材の着用普及推進
- イ 安全横断「手のひら運動」の推進

(5) 警備課関係

国際テロ対策の継続推進

- ホテル・レンタカーや爆発物原料販売店に対する管理者対策の推進

6 諮問テーマに対する答申について

署長から、協議会に対して諮問があり、協議会から次のとおり答申があった。

(1) 諮問テーマ

早岐警察署における認知症高齢者対策について

(2) 協議会からの答申状況

矢野会長から協議会委員に対し、次のとおり署長への答申内容について確認があり、全会一致で了承された。

ア 認知高齢者による徘徊事故等の防止

- 関係機関の連携強化による地域の見守り体制の推進
- GPSなどの活用の推進

イ 認知症の疑いがある高齢運転者の交通対策

- 運転免許証早期返納と返納者が不便にならないための対策
- 免許証の年齢による線引き以外の対策
- サポートカーの利用推進対策

ウ その他

- 認知症の診断を受けていないが、車の事故の状況や運転技

	<p>術低下から通常の運転ができていないと認められる際の通報先の設置及び広報</p> <p>○ 認知症高齢者に対するニセ電話詐欺被害防止対策</p>
<p>提 出 意 見</p>	<p>1 通学路における安全の確保 管内西陣の内地区の幅員が狭い道路が通学路となっているが、同所は抜け道となっており、速度が速い車も多いため、道路幅員の改善や、速度規制、注意喚起のための措置など問題の解消に向けた取組を行ってほしい。</p> <p>2 警察官の市民応接 委員自身が交通事故に遭った際、対応した警察官の配慮不足を感じたことから、警察官の市民応接について、もう一歩踏み込んだ声かけをお願いしたい。</p> <p>3 雪害時の立ち往生対策について 降雪や道路凍結により車が道路で立ち往生した際、一般人としてどのようなことに配慮すべきか、またそのような状況の際どこに通報すべきかを明確にしてほしい。</p>